

# 第2次 南アルプス市教育大綱

---



平成31年3月  
南アルプス市

---

## 1 策定の趣旨

南アルプス市教育大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の規定に基づき、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱です。本市では平成27年に「南アルプス市第2次総合計画」と整合を図りつつ策定されました。今回、この大綱の期間が満了となることから、「第2次南アルプス市教育大綱」を策定します。

今後、この第2次教育大綱に基づき、大綱に示した目標を実現するため、市長と教育委員会は、一層連携・協力し、教育行政を推進していきます。

なお、第2次南アルプス市教育大綱の期間は平成31年4月1日からとし、社会経済情勢の変化等に的確に対応していくため、教育委員会と協議の上、必要に応じ見直しを行います。

## 2 3つの目標とその施策の方向

「南アルプス市の未来を創る人づくり」の実現のため、次の3つの目標を掲げるとともに、その施策の方向を示します。

### 目標1 生きる力を育む学校教育の充実

変化が激しく、予測困難な社会情勢に対応するため、これまでの教育の中で育まれてきた「生きる力」や、その中で重視されてきた知育、徳育、体育について改めて捉え直し、夢と志を持って可能性に挑戦するために必要な力を確実に育てる教育を推進します。

#### (施策の方向)

- ① 子どもたちの基礎的・基本的な知識や技能の習得と、思考力・判断力や表現力等を育成し、主体的に学習に取り組む教育の充実を図ります。
- ② 人間関係を築く力、困難を乗り越える力の育成を図るとともに、友達と協力して何かを成し遂げる力など、豊かな心を育成する教育の充実を図ります。

- ③ 健康と体力は人間の活動の源です。発達段階に応じて体力の向上、健康の確保、食育の充実を図ります。
- ④ 小中学校の教職員が互いに連携し情報を共有して、学習指導の継続性や生活指導の一貫性に努めるとともに、家庭や地域と連携して、小中一貫教育を推進します。
- ⑤ 子どもたちの誰もが、家庭の経済的な事情や障がいの有無にかかわらず、未来に希望をもち、それぞれの希望に向かって頑張ることができるよう、支援に努めます。
- ⑥ 安全・安心、快適な環境の中で学習や学び合うことができるよう、教育施設の長寿命化計画に基づき学校施設の計画的な整備を図ります。
- ⑦ 学校での情報活用能力の育成、教職員の業務負担の軽減や教育の質の向上などに必要な ICT 環境の整備を推進します。

## 目標 2 郷土の歴史的・文化的資源の活用と伝統文化の振興

郷土の歴史的・文化的資源や伝統文化を発掘していくとともに、適正に管理し、その魅力を高め、かつ、これらを活用し、ふるさとを愛する心の育成や、伝承に向けた環境の整備を図ります。

### (施策の方向)

- ① 地域に残る歴史的・文化的資源や伝統文化の更なる掘り起こしを行い、これらをより良い形で次代に引き継げるよう、その保全と活用に努めます。
- ② 歴史的・文化的資源や伝統文化を市の個性ととらえ、まちづくりの資産として活用できるよう情報発信に努めます。
- ③ 市域の開発と調和した史跡や埋蔵文化財の保護を図り、本市固有の歴史を重要な資産として整備し、積極的な活用を図ります。
- ④ 郷土の産業、歴史、文化等を正しく理解し学ぶことで、ふるさとを愛する心や誇りをもち、心豊かな子どもたちを育むふるさと教育を推進します。

### 目標3 生涯にわたる学習環境の整備充実

子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたり学び続けるきっかけづくりや、質の高い学習、スポーツに取り組むことができる機会を広く提供し、その成果が地域の活性化に生かされる学習環境の充実を図ります。

#### (施策の方向)

- ① 質の高い学習に取り組めるよう図書館、美術館などの生涯学習拠点を整備し、各施設間の連携を図りつつ学習機会を広く提供できるよう、学習環境の充実を図ります。
- ② 各種学習団体やグループの育成・支援に努め、自主的な生涯学習活動を推進します。
- ③ 気軽にスポーツを楽しむ機会を提供し、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境の整備を図ります。
- ④ 安全・安心、快適な環境の中で学習活動やスポーツ・レクリエーションができるよう各施設の利便性の向上に努めるとともに、教育施設の長寿命化計画に基づき社会教育施設や社会体育施設の計画的な整備を図ります。
- ⑤ 青少年の豊かな人間性を育むため、多様な交流や体験活動を通して、資質や能力の育成に努め次代を担う青少年リーダーを育成するとともに、有害な環境から青少年を守る対策などを推進し、健全な青少年を育成します。
- ⑥ 放課後等における子どもの安全な居場所を確保し、健全な成長を支援するため、さまざまな活動機会の充実を図ります。